

## 令和7年度 かほく市立高松小学校 学校評価中間報告

### 3者アンケート結果

経営目標	取組内容	主担当	現状	評価の観点	対象	A	A+B	判定	R6前期との比較他	今後の方針（改善）	学校運営協議会より
めざす児童像達成のため	自分や友だちを大切にする子（ 「尊重2」細胞的な個別尊重と総合的な個別尊重の推進 （尊重3）いじめ・不登校の問題に対する取り組み）	生徒指導部	ア 多様性を認め安全安心な風土の醸成	特別支援教育の実情と児童の多様性を認識するための取り組み	学校に行くのは楽しくないですか？（市共通児童1）	児童1	76.0%	93.6%	A	R6 : A67.6% A+B96.9% CDE児童15~24名	2極化が見られる。一人一人が楽しいと思えるように、児童の良さや努力を認め、広めていく。
	「いいともろみつけ」等児童相互の肯定的な見え方	生徒指導部	児童一人一人のよさを引き出すことにより、より良い人間関係を構築し、自己肯定感を高める取り組みがある。	自分にはよいところがあると思いますか？（市共通児童2）	児童2	60.5%	80.2%	B	R6 : 53.0% A+B87.1%	いいともろみつけを行い、他の者評価や自己評価を受け、自己肯定感が高まるようになる。	
	「児童理解の会」や「ケース会議」でチーム対応	生徒指導部	一人一人の児童を把握し、チームで感想を出し、意見を肯定する必要がある。	はじめは、どんな理由があつていいくないことをどう思いますか？（市共通児童3）	児童3	91.5%	94.4%	A	R6 : A92.6% A+B評価98.7% 市CDE2.9%本校5.4%	いじめはいけないことである言動であることを引き続き、伝え続けていく。	
めざす児童像達成のため	自ら考え、学び合う子（ 「尊重1」細胞最適な学びと効率的な学びの一体的の充実）	学習指導部	協働的な学びからア 主体的学びにつながる授業	学習する意欲を高め、学習に前向きな姿勢を育成する必要がある。	家庭学習習慣で家庭学習を計画通り実行できた	児童4	81.3%		B	クラスごと 66.7%~93.1%	前回の取組を振り返って計画をたてるような指導を行う。
	イ 効果的な「伸びしろ」の推進	学習指導部	「伸びしろ！」において、自分の目標を確立する必要があります。	授業で自分の考えを書いたり話したりしていますか？（NEW）	児童4	59.5%	83.5%	B		授業内で自分の考えを書いたり話したりする場を確保する。	
	ウ 授業の「振り返り」で愛を実感	学習指導部	自己が自分自身の伸び伸び、肯定的にとらえる必要がある。	「伸びた！」でわかるようにになりましたか？（NEW）	児童5	67.5%	90.2%	A		自己の変容に気付けるような振り返りの場を充実させていく。	
めざす児童像達成のため	うまくいかなくてもあきらめない子	特別活動部	ア 各種行事でのトラブル＆ラーン	様々な活動で失敗を恐れず挑戦しようとしていますか？（NEW）	児童6	57.3%	82.6%	B		A評価は半数を超える結果は概ね良好である。今後も同様な活動を継続していく。	
	イ 「わくわくタイマー」の活性化と充実	特別活動部	自己犠牲的といらず、他人思いであり、楽しむようとする意識がある。	「わくわくタイム」は楽しめですか？	児童7	79.2%	92.0%	A	R6:A86.9% A+B96.9%	今後も同様な活動を継続していく。	
	ウ 「なかよしグレープ」等の授業評り活動の推進	特別活動部	他の失敗を肯定的に捉え、互いに連携と支援できるようになりますか？	下級生や友だちの失敗も認めて、思いやりを持って接しているですか？	児童8	69.3%	92.0%	A	R6:A66.9% A+B98.4%	今後も同様な活動を継続していく。	
めざす児童像達成のため	多様性を受け入れる教師	生徒指導部	個々を肯定的に見られ、挑戦を喜んで接する風土の醸成を実現する必要があります。	先生はほめたりはげましましててくれますか？	児童9	75.7%	91.4%	A	R6:A73.5% A+B98.0%	教員同士で連携し合い、児童の情報を共有することで、児童の背景を考えて指導したり、児童の様々な良さを伝えたりできるようになる。	
	高い力量を持つ教師	学習指導部	児童研究で深め、児童が「わかる」「できる」といった達成感を得られる授業を構築する必要があります。	授業はわかりやすいですか？	児童10	69.6%	89.9%	B	R6:A68.7%+B97.2%	ねらいの達成を意識した教材研究を行っていく。	
	③ 総合的な人間力を備える教師	各担当	社会情勢や保護者の思いを的確に察し、様々な考え方や相手理解する能力がある。	学校の先生は話しゃやすいですか？	保護者①	51.3%	89.9%	B	R6:A54.9%+B95.9%	昨年度前期より肯定的評価がやや下がった。保護者との連携を密にし、より信頼されるよう努める。	
めざす児童像達成のため	安全で安心できる学校	健康安全部	ア 学習環境の整備・バーサルデザイン化	児童の学習環境を整え、学びに向かいやすくする必要があります。	教室で落ち着いて学習に取組むことがでていますか？	児童11	67.7%	90.6%	A	R6:A62.4%+B92.4%	今後も継続して、落ち着いて学習ができるように環境を整える。
	イ 安全点検と標準化による学校安全の確保	健康安全部	児童の安全安心にこだわり、日々から学習環境の安全確保に努めている意識をもつ必要があります。	日々から学習環境の安全確保に努めているか	教職員①	80.0%	100%	A	R6:A38.9% A+B94.4%	今後も継続して、安全確保に努める。	
	ウ 計画的な食育指導	健康安全部	児童の基本的生活習慣を、家庭との連携して整えてもらっている必要があります。	毎日朝食を食べていますか？	児童12	90.7%	97.1%	A	R6:A85.4% A+B94.6%	今後も学級指導等で朝ごはんの重要性について指導する。	
めざす学校像確立のため	ア ホームページの充実	各担当	ホームページやメール等を活用し、地域や保護者と連携する。	ホームページ更新を実行しましたか？（月曜日～金曜日：8月10日にC行ったことがあります）	教職員②	15.4%	61.6%	D	R6:A11.8% A+B17.7%	昨年度前期よりだいぶ改善した。HPの更新を見据えて記録写真等を撮影している。	
	イ 地域人材の活用	ON・各担当	地域社会に心をもち、地域についての理解や愛着を深めることが必要である。	学校のホームページを見たことがありますか？	保護者③	※25.6%	※83.4%	B	A7.4% B18.2% C57.8% D16.6% R6:AB40.8% Cまで67.5%	HP自体を知らない保護者もいるので、学校だよりを通して、HPを紹介する。	
	ウ 地域への貢献	ON・各担当	地域とともに学び、地域に貢献しようとする心を育む必要があります。	地域の方々から学んだよかったですですか？	児童13	85.1%	95.5%	A	R6 : A79.7% A+B97.9%	A評価は上がったが、A+B評価はやや下がった。今後も地域人材を活用した教育活動を推進し、児童の満足度が高まるようにしていく。	
めざす学校像確立のため	ア 働き方改革の推進	校長・教頭各担当	地域社会に心をもち、地域についての理解や愛着を深めることが必要である。	地域人材を活用した授業を行いましたか？（A:実施してB:実施していませんC:予定しているD:予定していません）	教職員③	86.7%	86.7%	B	R6:A47.1% A+B88.2%	各学年、年間指導計画に基づいてコーディネーターと連携しながら地域人材を活用している。	
	イ 教職員の協力協働	校長・教頭各担当	学校や地域でしっかりとありますか？	実技や地域の方々にありますか？	教職員④	95.0%	100%	A		2学期以降もゲストティーチャーや業者さんの出入りが多くあるので、教職員が児童の見本となるような接觸を努める。	
	ウ 多様性を受け入れる教師の育成	校長・教頭各担当	一人一人の児童を大切にし、できる限りその高めたところを教員が認める必要があります。	児童をほめたり励ましたりしていますか？（NEW）	教職員⑤	73.7%	100%	A		これらでも児童一人一人のよさが発揮できる活躍や挑戦の場を設定し、認め励ます指導、支援に努めていく。	
めざす学校像確立のため	ア 働きやすい学校	各担当	勤務外勤務時間 NEW	勤務外勤務時間	時間外勤務調査	65.7%	83.6%	D		特に003人には、人事改進への意識を高めるようにしていく。（※終わりの時刻を意識した働き方や学年の協力体制等の見直し）	
	イ 教職員の協力協働	校長・教頭各担当	児童の心の健康を維持し、精神保健に努めなければならない。	職場は相談しやすい雰囲気ですか？	教職員④	55.0%	100%	A	R6 : A27.3% A+B86.4%	今後、A評価の割合が高まるようになる。	
	ウ 多様性を受け入れる教師の育成	校長・教頭各担当	一人一人の児童を大切にし、できる限りその高めたところを教員が認める必要があります。	児童をほめたり励ましたりしていますか？（NEW）	教職員⑤			A		これらでも児童一人一人のよさが発揮できる活躍や挑戦の場を設定し、認め励ます指導、支援に努めていく。	